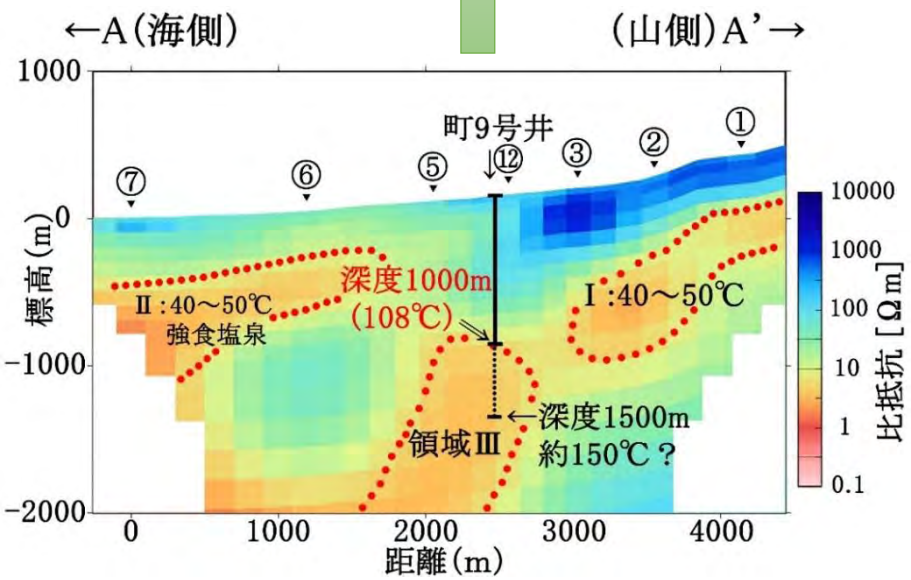
2018年、掘削調査決定！
地熱資源の開発可能性を示し、地域の活性化へ（岩内町円山地区）

背　景

東日本大震災以降、国および北海道は再生可能エネルギーの導入・拡大を推進
⇒ その中でも北海道は、地熱資源のポテンシャルが高く、多くの民間企業や自治体が注目
⇒ 岩内町は地熱資源の開発・利用による、地域産業の振興を構想（経済産業省補助金事業）
⇒ 開発にかかる経済的リスク軽減と民間企業の誘致促進のためには、
高温地熱資源の開発可能性の評価・提示が不可欠　⇒ 深度2000mまでの地下構造調査（電磁探査）を実施

成　果

電磁探査を実施し、A-A’（左図）ラインで
低比抵抗（電気の流れやすい）領域の分布を調査（右図）



領域Ⅰ～Ⅲにおける
開発可能性を評価
（既存源泉の地質情報・温度
などを総合的に検討）

↓

領域Ⅲが高温の地熱貯留層と
して一番可能性が高いと判断

↓

9号井の500m増掘を提案
（高温の地熱資源確保に期待）

期待される効果

町は、本成果に基づき現在未利用の町９号井の増掘（深度1000m→深度1500m）を決定しました！！
⇒高温の地熱資源の確保によって、発電利用を始め、熱源としても利活用するなど、地域産業の振興に貢献

問い合わせ：道総研　地質研究所　電話：011-747-2420